



ファイナルレポート

国際レーザー・オプトエレクトロニクス応用技術専門見本市

2017年3月14日～16日

中国・上海新国際見本市会場

2017年3月20日

インテリジェントライトは製造業の未来

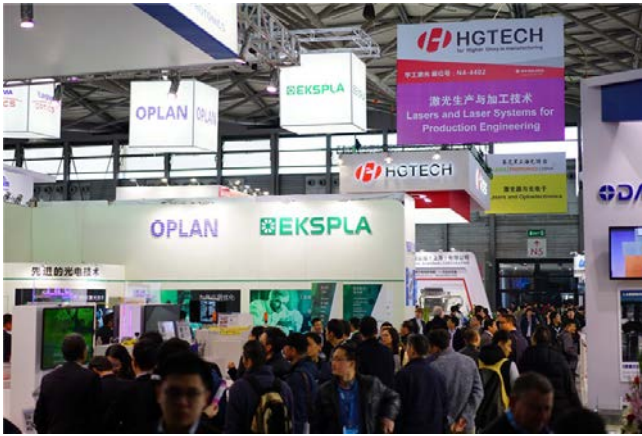
Summary

- 出展企業は25ヶ国から929社
(前年比16%増)
来場者は53,732人(前年比18%増)
- 展示面積は史上最大の49,360㎡
- インテリジェントライトに注目:レーザー、オートメーション、マシンビジョンの組み合わせ技術



Facts & Data

会期	2017年3月14日(火)～16日(木) 午前9時～午後5時(最終日午後4時まで)
会場	中国・上海新国際見本市会場
主催	Messe München GmbH – メッセ・ミュンヘン MM (Shanghai) Co., Ltd. – メッセ・ミュンヘン上海
規模	49,360㎡ (2016年42,000㎡)
出展企業	25ヶ国929社 (2016年20ヶ国801社)
来場者総数	53,732人 (2016年45,528人)
専門分野	レーザー・オプトロニクス、光学、光学製造技術、センサー・測定技術、生産技術、光学測定システム、医療技術・バイオテクノロジー、イメージング、マシンビジョンイルミネーション
主な出展品	光学コンポーネント: レーザー・オプトロニクス、オプティクス、センサー、検査・計測、サービス オプティカル製造技術・光学アプリケーション: レーザー加工・製造技術、オプティカル計測システム、医療用レーザー、バイオフォトンクス・ライフサイエンス、イメージング、イルミネーション
出展日本企業 (現法出展など含む)	(株)アマダミヤチ、(株)アートレイ、(株)アルバック、S.E.Technologies Limited、(株)オキサイド、オリンパス(株)、(株)キーエンス、興和光学(株)、CBC(株)、santec(株)、(株)島津製作所、(株)ジェイエアイコーポレーション、(株)シンクロン、(株)スペース、住友電気工業(株)、(株)センテック、ソニー(株)、ダイトエレクトロニクス(株)、(株)テクニスコ、(株)ニコン、(株)ハギテック、パナソニック(株)、浜松ホトニクス(株)、平河ビューテック(株)、(株)フジクラ、富士フイルム(株)、ファナック(株)、(株)フォトリテック、(株)ミットヨ、三菱電線工業(株)、(株)ミュートロン、(株)モリテック、安田産業(株)、列真(株)など (50音順)
専用URL	www.world-of-photonics-china.com (英語 / 中国語)



になった。

アジアにおけるレーザー、オプティック、フォトニクス産業向け主要見本市である LASER World of PHOTONICS CHINA 2017 に、25 カ国から 929 社の企業が出展し、製品とソリューションを紹介した。2016 年と比較し 16% の出展企業増加となった。展示エリアは、49,360 平方メートルと記録を更新した(前年比 20% 増)。レーザー市場が目覚ましい速さで拡大するにつれて、あらゆる産業においてレーザーアプリケーションも急速に発展してきた。その結果、LASER World of PHOTONICS CHINA 2017 は前例にないほど多くの来場者 53,723 人を記録し、前年より 18% 増と過去最高

フォトニクス産業における出展企業が「スマート製造」時代に突入

主要メーカーと代理店は、スマート製造における最新の進歩を取り入れた展示を行った。これはレーザー、オートメーション、マシンビジョン技術を組み合わせたもので、自動車、半導体、材料、航空宇宙、鉄道輸送、家電、その他産業において広く使われている。最新のスマート製造技術は、性能の向上、高効率、高精度および高い費用対効果も提供する。光に基づいた複数の技術を組み合わせることで、「インテリジェントライト」は、将来的に新しく、かつ前例のない可能性を製造業に提供する。メッセ・ミュンヘン副 CEO の Dr. ラインハルド・プファイファーによれば 2017 年のレーザーの需要は継続して増加するとみられ、同氏は「世界のレーザー市場は、2020 年までには 6,150 億ドルになると推定されている。市場に大きな可能性があることは、この LASER World of PHOTONICS CHINA をみると分かるだろう」と述べた。LASER World of PHOTONICS CHINA 2017 では、国際的な主要企業だけでなく、中国大手も参加していた。

コヒレント社、代表取締役社長兼 CEO のジョン・アンブロセオ氏は次のように話した。「我々は、見本市開催当初から参加している。今年は見本市の発展、多くの新しい出展企業の参加、豊富な中国の高度なレーザーおよびオプトエレクトロニクス技術の展示を目の当たりにした。多様なアプリケーションの顧客に会える、類のない見本市だ」

ミトヨ計測機器(上海)㈱、執行役員 社長の坂田幸寛氏は次のように述べた。「LASER World of PHOTONICS CHINA に出展したのは初めてだ。来場者の数と全体的なビジネス環境は、共に素晴らしい。我々はレーザーを使用しているエレクトロニクス、電子装置、ナノおよびマイクロコンポーネント分野の顧客にめぐり合うことができた。最新の市場情報と産業のニーズについて知る機会でもある」

アジア最大のレーザーおよびフォトニクス見本市が、スマート製造の進化を促進

スマートロボットとレーザー先端技術の組み合わせがスマートファクトリーを作り出し、オートメーションに新たな機会をもたらす。高精度の産業ロボットは、レーザー加工をより柔軟性の高いものにし、高性能な製造に将来性を提供する。LASER World of PHOTONICS CHINA 2017 にて、ファナック㈱、クカ社、ストーブリ社および安川電機㈱などの大手ロボットメーカーは、レーザー加工ロボットの高い能力と「スマートさ」を証明した。

LASER World of PHOTONICS CHINA は、レーザーとロボットの統合に計り知れない市場機会を提供している。ほぼ全ての主要ロボットメーカーが参加していることで、既に 2011 年から最新の自動レーザー加工技術展となっている。その年に初めてストーブリ社およびライス社が、この分野における技術を紹介した。

クカ社、営業サポートエンジニアのウエンカイ・パン氏は次のように話した。「LASER World of



PHOTONICS CHINA はアジアにおいて最も影響力のあるレーザー見本市だ。我々は3年間出展している。この見本市はサービス供給者と部品メーカーの上流から、ユーザーの下流まで産業における全ての重要な人物の注目を集めた。我々の展示ブースには多くの顧客が来訪した」

マシンビジョン技術の発展は、特にマシンビジョンとロボットをコラボレーションすることで「最新のスマート製造」に新しい可能性も与える。LASER World of PHOTONICS CHINA と中国画像図形学学会 (CSIG) が共に主催した中国最大の最も重要で権威あるマシンビジョン技術見本市である Vision China が同時開催された。今年は、マシンビジョン分野から 170 社を超える企業が出展し、10,000 平方メートルにおよぶ展示エリアを埋めつくした。

フリーア社、中国地区取締役のジョス・ゾウ氏はこう話した。「今まで参加した中国の見本市の中で、一番大きなマシンビジョン展だ。この見本市では、質の高い顧客に会い、同業者から学び、情報交換を行い、中国市場でより多くの製品を販売することができる」

トレーニング、最先端技術および重要なテーマを取り扱った同時開催プログラム

PHOTONICS CONGRESS CHINA では、レーザー加工、先端的なレーザー、光学、IR イメージング、レーザーの安全とビーム分析を含む産業の幅広い範囲での最新の進展に焦点を置いたプログラムを、展示と併せて開催した。例えばイギリス、マンチェスター大学アカデミー・オブ・エンジニアリングのリン・リー教授およびドイツ、アーヘン工科大学のラインハート・ポップラヴェ教授は最新の研究結果とレーザーとフォトリソグラフィの市場環境に関する見解を述べた。会議には合計で 2,771 人が参加した。

Laser Processing Committee of the Chinese Optical Society、取締役のヨウリヤン・ワン氏はこのようにコメントした。「LASER World of PHOTONICS CHINA 2017 は大きな成功を収めた。景気後退に対向し、LASER World of PHOTONICS CHINA 2017 の活力は中国市場における根強い需要をはっきり示した。付属プログラムには多くの人が参加し、産業の至る所に先端技術の必要性があることを明らかにした。我々は継続して、この見本市を産業転換と発展を加速させるプラットフォームとして利用するつもりだ」



産業のバロメーター

LASER World of PHOTONICS は過去 12 年間で、着実な成長を見せてきた。今後、LASER World of PHOTONICS CHINA は継続して産業のバロメーターとなり、補完的テクノロジー分野のコラボレーションのためのプラットフォームとなるだろう。

次回の LASER World of PHOTONICS CHINA は 2018 年 3 月 14 日から 16 日、上海新国際見本市会場にて開催される。

詳細情報ならびに写真は、専用ホームページ www.world-of-photonics-china.com まで。

資料請求、各種お問い合わせ先: メッセ・ミュンヘン 日本代表部
株式会社メッセ・ミュンヘン・ジャパン

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 3-20-3 ノアーズアーク虎ノ門 5 階

Tel.: 03-6402-4583 Fax: 03-6402-4584 E-mail: info@messe-muenchen.jp

URL: www.messe-muenchen.jp (日本語) www.messe-muenchen.de (英語/ドイツ語)